



各 位

上場会社名

麻生フォームクリート株式会社

代表者

代表取締役社長 河村 洋介

(コード番号

1730)

問合せ先責任者

常務取締役管理部長 原田 敬一

(TEL

044-422-2061)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表しました平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,831	13	8	5	1.52
今回修正予想(B)	1,861	0	3	2	0.78
増減額(B-A)	30	△12	△5	△2	
増減率(%)	1.6	△93.3	△61.7	△49.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	1,345	△41	△36	△38	△11.24

#### 修正の理由

平成27年3月期第2四半期(累計)の売上高につきましては、地盤改良工事の受注高が、消費税増税前の駆け込み需要の反動による民間住宅投資の減少や受注価格競争の激化などから、民間建築分野において計画を大幅に下回りましたが、主力の気泡コンクリート工事の受注や施工が順調に推移し、完成工事高も概ね計画どおりとなったことから、全体の売上高は前回予想より微増の1,861百万円となる見込であります。

利益につきましては、前期からの気泡コンクリート工事の大型継続工事において、一部の材料や資材の価格が予想以上に上昇したことなどにより完成工事総利益率が低下し、営業利益0百万円、経常利益3百万円、四半期純利益2百万円となる見込みであります。

なお、平成26年5月15日に公表しました平成27年3月期通期業績予想につきましては、今後は完成工事総利益率が低い工事が減少する見込みであるため、変更はございません。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

以 上